

旧芦屋ハートフル福祉公社敷地における認可保育所建設に 関する工事説明会

次第

1. 開催日時 令和元年7月7日（日）午前10時～
令和元年7月9日（火）午後7時～
2. 開催場所 竹園集会所 洋室C、D（竹園町5番6号）
3. 開会のあいさつ
4. 出席者の紹介
5. 工事説明
6. 質疑応答
7. 閉会の挨拶

令和元年7月7日

令和元年7月9日

「(仮称) はなえみ保育園建設工事」 工事説明会資料

1. 工事組織

事業主 社会福祉法人 豊富台福祉会

設計者 有限会社深谷設計

工事施工業者 クサ力建設株式会社

住所 尼崎市大島3丁目30番5号

TEL (06) 6416-0181

担当窓口 増永 良一

携帯電話 (090) 1151-0328

(仮称) はなえみ保育園建設工事作業所

住所 未定

TEL 未定

◎ 担当窓口 岡本 晃 (現場代理人・現場常駐)

携帯電話 (080) 5760-8025

工事期間 令和元年7月16日～9月30日頃 (解体工事)

令和元年10月1日頃～令和2年3月25日 (建築・附帯工事)

2. 工事概要

□ 工事名称 : (仮称) はなえみ保育園建設工事

□ 工事場所 : 芦屋市浜芦屋町3-26 (30番地)

□ 建築物用途 : 保育所

□ 構造・規模 : 鉄筋コンクリート造2階建て

敷地面積 1,321.81 m² 建築面積 452.26 m² 延床面積 840.45 m²

□ その他 : 駐車場・駐輪場、園庭、外構

□ 解体工事 : 木造 (一部鉄筋コンクリート造) 2階建て 延床面積約 257.77 m²

軽量鉄骨造平屋建て 延床面積約 202.67 m²

3. 施 工 計 画

3-1 工程計画

1) 作業日

日曜日、盆および年末年始は作業を休止します。

2) 作業時間

作業は原則として、午前8時00分から開始し、作業終了は、18時00分、現場退場はそれより30分後とします。(朝礼は午前8時00分から行います)。工事車輛(通勤車両除く)の運行は、午前9時以降とします。但し、コンクリート打設時は、品質の管理上、作業時間の延長をしなければならない場合があります。その場合には、北側ゲート横に取り付けるお知らせ看板に事前に記載します。

3) 緊急対策

台風の襲来・大雨・地震など、緊急対策が必要とされる場合は、上記に拘らず災害防止措置を講ずる作業をさせていただきます。

3-2 仮設計画 (図1及び図2 仮設計画図 参照)

1) 仮囲い

園舎新築時は、北面、東面、西面は、高さ1.8mのフェンスバリケードシート張りを使用し、近隣家屋、既存園舎等へ危害を与えないよう災害の防止に努めます。但し、ダンプ・資材搬入車輛がある場合、北面のフェンスバリケードは外します。

解体工事時は、北面、東面、西面は、高さ3.0mの防音シート張りを使用し、近隣家屋、通行人、に影響を与えないよう災害防止に努めます。

2) 外部足場

地上躯体工事と外部仕上げ工事期間は鋼製枠組足場及び単管足場を設置します。足場の外部にはメッシュシートを取付け、資材の飛散・落下等の防止の措置をいたします。

解体工事時は、東面、南面、西面に枠組足場を設置します。足場の外部には防音シートを取付け、資材の飛散・落下等の防止及び騒音軽減の措置をいたします。

3-3 安全計画

1) 工事用車両の運行 (図3 搬出入及びガードマン配置計画図 参照)

工事用車両の運行については搬出入計画図に則り、運行時間、運行経路、車両重量を守り、所轄警察署と協議し、指示に従います。大型搬入出車両は9時00分以降の運行とします。

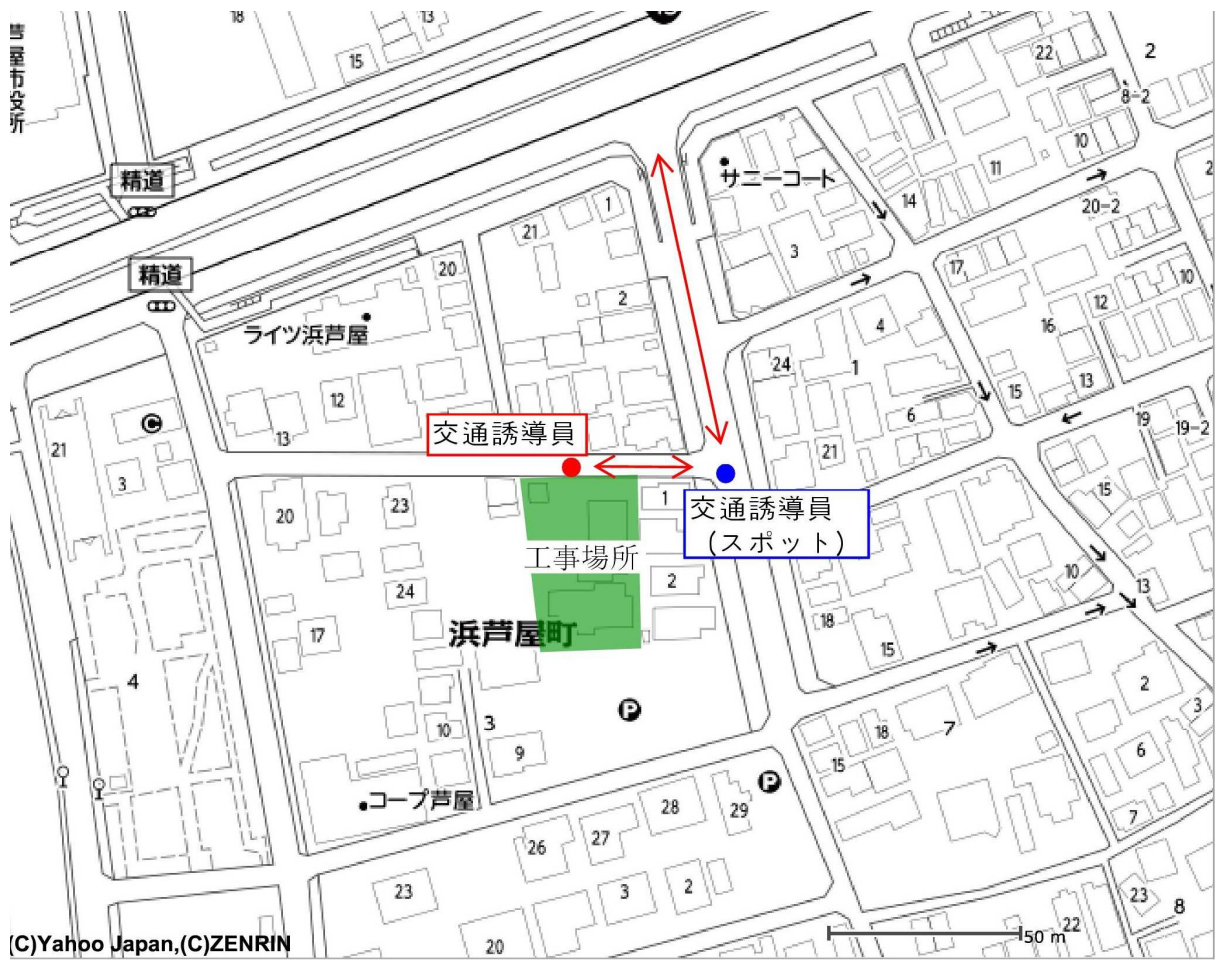
主に大型車両が搬出入する時期と台数は次の通りです。

- ①基礎工事時の残土搬出時は大型ダンプ 15台/日×6日間程度
- ②基礎工事～上部躯体工事時のコンクリート打設時は大型ミキサー車 36台/回×5回程度

2) ガードマンの配置 (図3 搬出入及びガードマン配置計画図 参照)

工事場所の出入口付近には、誘導員を常駐させ、通行人や通行車両に影響が無いように致します。また、ダンプ及び生コン車等の通行時は臨時の誘導員を配置し、通行に支障が無いように誘導いたします。

※図3 搬出入及び交通誘導員配置計画図



3) お知らせ看板

お知らせ看板を工事敷地の北側に設置して、週間工事予定や資材搬入予定、作業日・時間などの変更を掲示し、皆様にお知らせします。

4) 振動・音・粉塵対策

工事作業に伴い発生する振動・音・粉塵を極力抑える様努めます。杭工事、土工事解体工事などに使用する重機は低騒音型を使用します。

解体作業中は散水を十分に行います。

解体工事期間中は騒音・振動計を設置・測定し、規制値を超えない様に作業を管理します。(騒音85 dB、振動75 dB)

5) 衛生・風紀

工事現場の周囲は常に清潔にし、環境の保全に努力いたします。特に土砂運搬時は道路を汚さないよう努めます。又、道路は、散水等により周囲の清潔保持に努めます。工事関係者の風紀維持については、厳正に管理し周知徹底いたします。作業で発生したゴミは場内にまとめて、専門業者により引き取るようにします。

6) 仮設建物等

作業員休憩所、便所、ゴミ置き場を工事敷地内に設置し、工事期間中の工事関係者の設備として整え使用します。







現場事務所は、現場近くで借りるようにします。

7) 解体工事

解体工事の手順

- 1.内装材を手作業でばらし搬出致します。搬出にはダンプを使用します。
- 2.アスベスト含有材は、レベル3として1階廊下壁、2階吹き抜け部壁のケイカル板+塗装仕上げ部に含まれております。通常使用時にアスベストが飛散することはありませんが、解体時には、湿潤し、材料を割ったり、することが無いように撤去します。レベル1として、外壁仕上材があります。法令で定められた作業手順(図4 アスベスト参考資料)にて撤去します。なお、撤去する施工前・施工中・施工後にアスベスト粉塵濃度測定を行います。
- 3.躯体・基礎の解体作業は、原則油圧による圧砕工法で行いますが、圧砕工法で解体出来ない場合は、アイオンで行います。
- 4.除去した建材の集積及び積込みに当たっては、高所より投下しません。

(図4 アスベスト参考資料)

レベル1 外壁吹付材撤去作業参考例-1	
① 清掃・養生設置	② 剥離剤塗布、石綿除去
<p data-bbox="284 416 743 470">事前に清掃。 単管足場等で枠組を作り、周囲を白シートで養生。</p>  	<p data-bbox="825 416 1284 443">対象部に剥離剤をローラーまたは、はけにて塗布。</p> <p data-bbox="825 499 1217 553">剥離剤を塗布後、軟化、浮き上りを確認し、スクレーパー、その他の工具で除去します。</p>  
③ 浸透剤散布	④ 作業環境測定
<p data-bbox="284 1229 692 1283">除去作業によって石綿繊維が飛散しない様、水性の飛散抑制剤を散布。</p>  	<p data-bbox="825 1229 1193 1256">作業中の石綿繊維の濃度を測定します。</p> <p data-bbox="825 1283 1169 1310">測定業務は、専門業者に委託します。</p> 

レベル1 外壁吹付材撤去作業参考例-2

⑤ 石綿袋詰め作業

除去した石綿を袋詰めにして搬出します。
規定の袋に1重とし、袋詰めし、場外に搬出します。
袋内にも飛散防止剤を散布する。



⑥ 作業後清掃

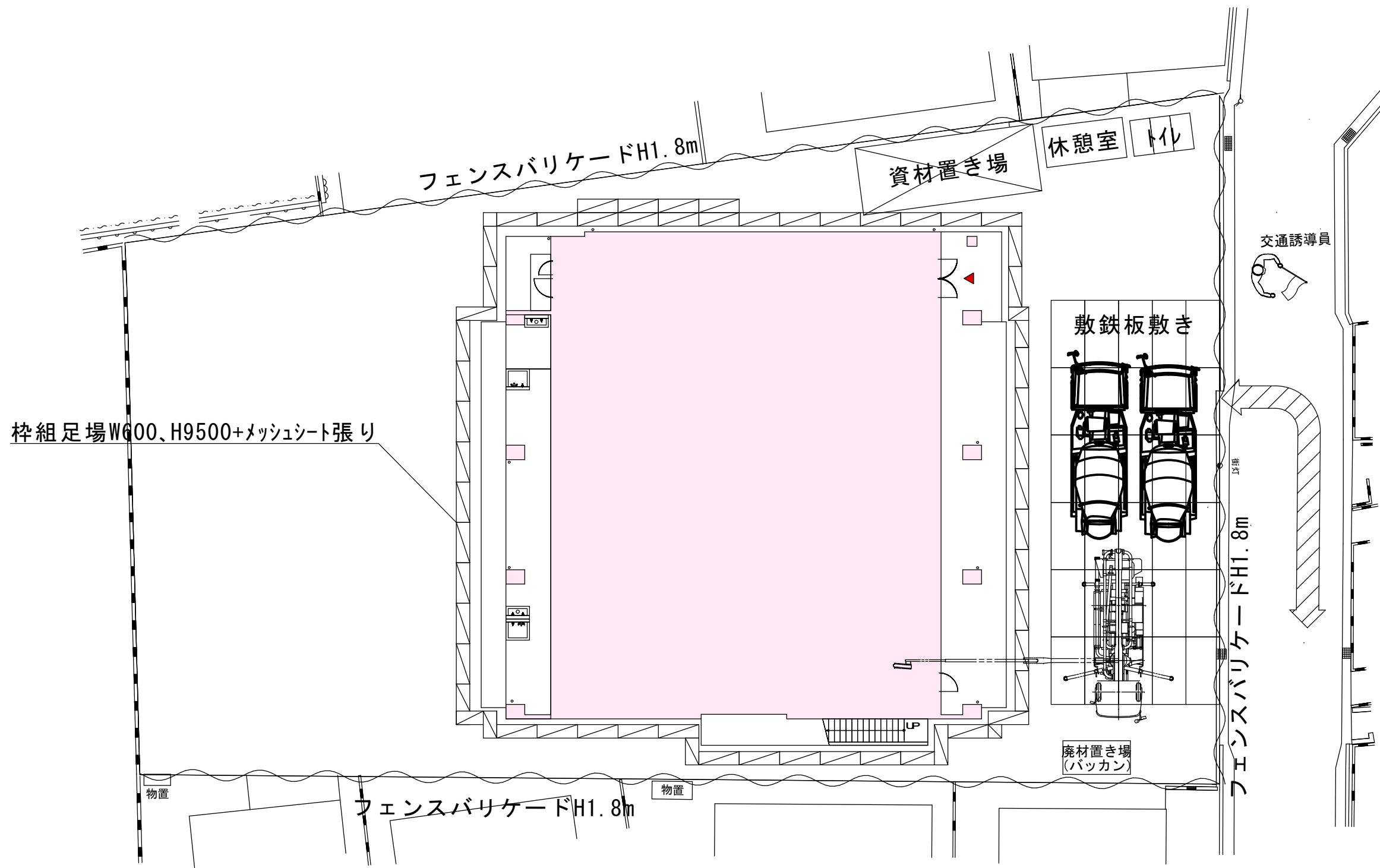
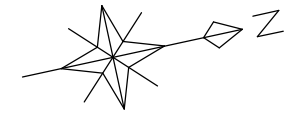
作業終了後、真空掃除機を用い、床面などの清掃を行ないます。
使用済みシート等は、袋詰めをして搬出します。



⑧ 産廃排出

最後に袋詰めした石綿を、特別管理産業廃棄物として、現場から搬出します。



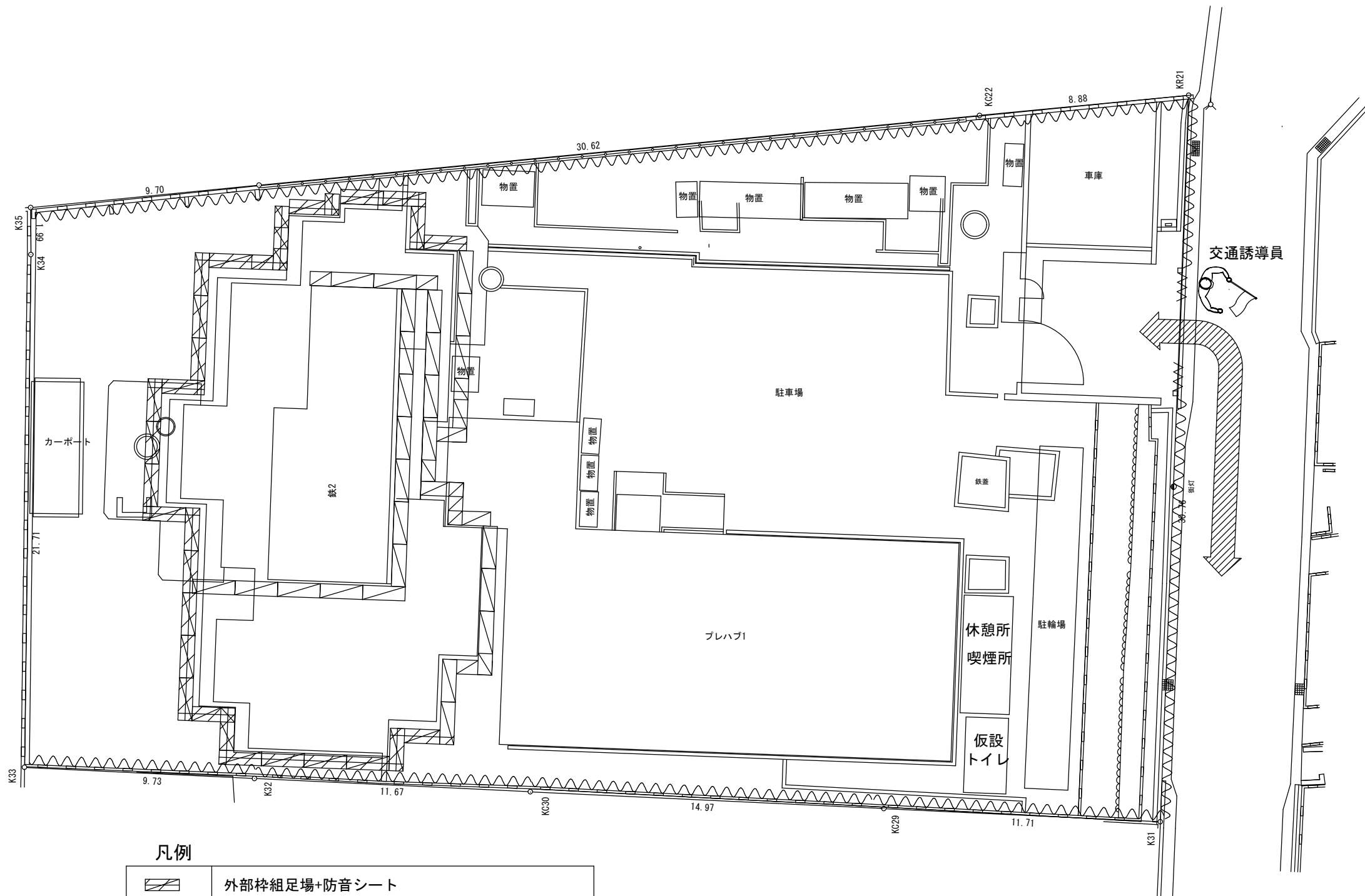
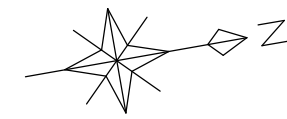


凡例






	外部枠組足場+メッシュシート張り
	フェンスバリケードシート張り (H1800)
	工事車両搬出入ルート

交通誘導員 (運搬車運行時)





凡例

	外部枠組足場+防音シート
	外部枠組足場+白シート (アスベスト処理時)
	単管+防音シート張り (H3000)
	パネルゲートW4000
	工事車両搬出入ルート

交通誘導員 (運搬車運行時)

